

① 制度の概要

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）は、**地域の経済社会や国内外の課題解決**を図っていくため、特定の強い分野の拠点等の強みを核に大学の活動を拡張させる支援事業です。

強みや特色ある研究力を核とした戦略的経営の下で、**最大55億円**の大規模支援により、研究大学群として発展していくための画期的な制度です。

📁 支援内容

❑ 戦略的実行経費

研究戦略の企画・実行、技術支援等を行う専門人材等

最大25億円

約5億円/年

❑ 研究設備等整備経費

研究機器購入費、研究環境の高度化に向けた環境整備費

最大30億円

最大15億円/連携大学

🎯 対象となる取組

【主な機能要件】

- ☐ 特定の学術領域の卓越性を発展させる機能
- ☐ 地球規模の課題解決やイノベーション創出機能
- ☐ 研究力を活かした地域課題解決リード機能

【事業期間】

- ☐ 令和5年度～（5年間、基金で継続支援）
- ☐ 評価後、進捗に応じて最長10年まで支援
- ☐ 10年後の大学ビジョンを描く戦略的経営

👥 対象者

- ☐ **国公立大学**（特色ある研究・社会実装の拠点保有）
- ☐ WPIやCOI-NEXT等の拠点形成事業保有大学
- ☐ 研究力向上戦略を構築した大学
- ☐ 全学としてリソースを投下する大学

💡 採択率向上のポイント

- ☐ **10年後のビジョン明確化**：**研究力向上戦略**と具体的プロセス構想の策定
- ☐ **強みの差別化要素**：WPI等既存拠点を活用した戦略的展開
- ☐ **地域連携の具体化**：地方自治体・産業界との協働計画
- ☐ **国際展開戦略**：社会実装の加速・レベルアップ計画

📊 戦略的分析

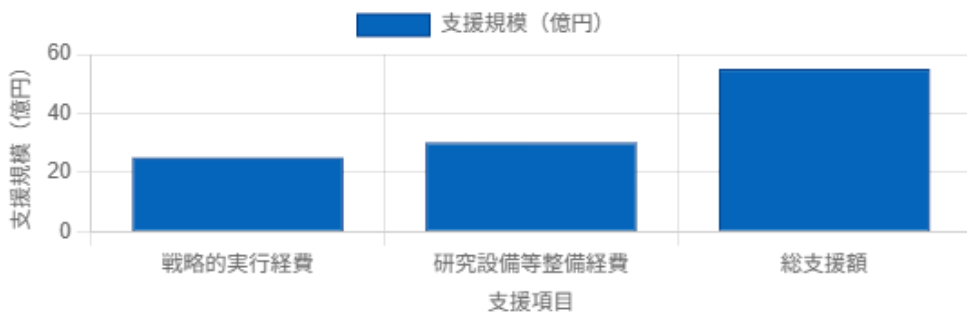
【超大規模支援の特徴】

- ☐ **最大55億円**の大規模支援で研究大学群形成
- ☐ 基金による継続的支援で安定した研究環境確保
- ☐ **最長10年**の長期支援で本格的変革実現

【段階的な発展戦略】

- ☐ **第1段階**：既存拠点の強化と機能拡張
- ☐ **第2段階**：他大学との効果的連携構築
- ☐ **第3段階**：研究大学群として飛躍的發展

📈 支援規模の内訳



戦略的実行経費：最大25億円（約5億円/年）

研究設備等整備：最大30億円（15億円/連携大学）

🏠 対象拠点と分野例

拠点種別	主な学術分野・取組例
WPI拠点	世界トップレベル研究拠点の国際展開
COI-NEXT	共創の場形成による社会実装加速
地方自治体連携	地域産業の生産性向上・雇用創出
産業界協働	イノベーション創出・技術移転
独自取組	大学独自の特色ある研究拠点

👨‍🔬 専門家活用のススメ

- ☐ **研究戦略策定支援**：10年後ビジョンと実現プロセス構想
- ☐ **連携体制構築**：他大学・地域との効果的連携設計
- ☐ **国際展開計画**：研究活動の国際化戦略立案
- ☐ **社会実装加速化**：産学官連携による実用化推進

📄 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/9/12作成】

提出書類	チェックポイント
研究力向上戦略	☐ 10年後のビジョン と実現プロセス明記 ☐ 強みや特色ある 研究拠点 の活用戦略 ☐ 他大学との連携による相乗効果説明
拠点実績資料	☐ WPI・COI-NEXT等の拠点形成実績 ☐ 地方自治体・産業界との連携実績
予算計画書	☐ 戦略的実行経費の詳細積算根拠 ☐ 研究設備等整備経費の必要性説明
その他書類	☐ 大学概要、組織図、財務状況資料 ☐ 国際展開・社会実装計画書

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
戦略策定に6～12ヶ月程度。拠点実績整理必須。
他大学との連携体制構築も重要。
- 公募・申請期間**
随時受付（日本学術振興会）
事前相談・ヒアリングを経て正式申請。
- 審査・評価**
専門委員会による書面・ヒアリング審査
- 採択・支援開始**
審査完了後、基金による支援開始
- 継続支援期間**
5年間（評価後最長10年まで）
継続的な進捗評価・支援調整

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://www.jsps.go.jp/j-toplevel/
J-CHUKAKU	https://www.jsps.go.jp/j-chukaku/index.html
お問い合わせ	独立行政法人日本学術振興会 経営企画部 大学経営支援課 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1